

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 遠藤家之進正和
新潟県山岳協会
新潟市南区鷺ノ木新田1049
TEL 025-362-5004

事務局 諏訪恵一
長岡市高畑町610-10
TEL 0258-35-4373

編集 新山協ニュース編集
委員会代表 浅野巨寛
TEL 0258-52-3998

新年を迎えて

新潟県山岳協会

会長 遠藤家之進正和



たこの10年間は、二順目国体開催を目指し、協会二丸となつて準備、開催に追われたといつても過言ではなかったかと思ひます。協力いただいた各位にはあらためて御礼申し上げます。

「光陰矢の如し」過ぎ去つてみれば早いものですが、そのため、所属山岳会の満足しえる行事を実施できず、所属会個々の山行に依存せざるを得ない状況でありました。行事発表のつど、マンネリ化している行事ではないか、もつと早めの連絡をという意見も多々あり、協会運営を担当した者として忸怩たるものを感じています。

新年明けましておめでとう
ございます。

今年の年末年始は、荒天大雪の予報が出されていましたが、時折陽も射す、おだやかな正月を迎えました。その分、

西日本を狙い打ちしたような豪雪となり、ライフラインの寸断が現代社会生活にいかん支障をきたすものか、改めて再認識させられました。今冬の寒気団の張り出しは不順とのことですので、何時本県も、襲われるか油断は禁物です。振り返りますと、21世紀に入っ

ご存じのとおり、日山協も50周年を迎え、登山界をリードする立場として、その運営体制を「登山部門」と「競技部門」を分けて確立しようとしています。協会としましては、競技は競技として、選手は発掘、育成、レベルの確保は大事であることは勿論のこ

と、種々なアルバインスタイルの行事計画を期待している会員も多くいることを承知しています。協会としましては、国体終了後の協会運営を、魅力ある行事の実施、県民を対象とした企画等、本県に合った行事の立案・検討を、各委員会にお願いをし、現在検討中であります。幸い4月からは、県山協運営体制も役員改選となり、新たな考え方の持つた役員に代わり、今後の協会体制を整備していくこととなっております。新役員の変革に向けての活動に期待しております。

今年、国連が定めた「国際森林年」です。県内でも森林の保全を地道に活動している団体もあります。森の恵みに今一度目を向け、里山や、山麓を歩き、森との関係を考えることも、新たな一歩かなとも考えております。

新年を迎え、雑感を述べましたが、今年も卯年です。ウサギは坂を軽快に登ることができるところから、物事が順調に進むたとえがあります。協会としましては、足元を見据えて、新たな時代へと躍進するよう活動したいと思ひますので、各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー



パーマーク
長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
TEL0258(37)1200-FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

海外・国内旅行、主催・手配



ユニオン航空サービス

国土交通大臣登録旅行業第503号 (JATA) 代理店 (株) 日本旅行業協会会員
本社 新潟県長岡市東町1丁目3番5号

<http://www.uks.co.jp>

□長岡営業所 〒940-0084 長岡市東町1丁目3番5号 ☎ (0258)33-7123
一級旅行業取扱主任者 森 規樹

□新潟営業所 〒950-0918 新潟県山形市3丁目2番11号 ☎ (025)246-2266
一級旅行業取扱主任者 中島 聖

新潟県山岳協会

平成22年度 第5回理事会概要

日時 平成22年12月3日

19時00分から20時55分まで

場所 長岡市柳原町

長岡市中央公民館 302教室

025813210437

出席者

(会長) 遠藤家之進正和

(副会長)

阿部信一 片桐一夫

渡邊正之 稲田春男

(理事長) 森 庄一

(常務理事)

遠藤俊一 浅野巨寛

(理事)

本間一人

(理事)

市村英明 伊藤明德

伊藤直 桜井正一

嶋原哲也 鈴木勝利

楡井利幸

(事務局長) 諏訪恵一

(参 与)

北村 猛

1 開 会

計18名 委任 理事

2 議 事

19時00分理事長

第1号議案

報告事項

(1) 平成22年度日山協臨時理事

事報告(遠藤会長)

11月14日(日)に開催された

臨時理事会の報告がされた。

平成22年度上期事業・予算執行状況。公益法人化に向けた事業計画・予算方針。共済会の途中経過と・今後の見込み。新会長候補決定。スポーツクライミング指導員資格。トレイルラン小委員会設置。等

(2) 北信越5県連絡協議会報告(森理事長)

11月20日(土)~21日(日)

あわら市ろせん荘 23名出席

第31回北信越国体山岳競技会総括。第65回千葉国体山岳競技会総括。来年度北信越国体山岳競技会II会期は7/16~17(夏休み前)会場は山ノ内町竜王スキー場・田川ホテル体育館、代表者会議日程は未定。

今年度ブロック別研修会は2/19~20 場所は長野県大町市山岳総合センター。等

(3) 十日町市総合体育館設置のクライミングゲウオール(遠藤会長)

しばらく現状維持とし、十日町市・十日町市体育協会・十日町市山岳協会と今

後の協議を行う。

(4) 日山協50周年募金(森理事長)

全国状況に歩調を合わせ3万円を振り込んだ。質疑討論の結果、報告事項は承認された。

第2号議案 事業計画策定について(遠藤会長)

青海省との20周年、県山協65周年事業もあり、役員改選と事業計画策定が同時進行となり日程も厳しいが、新しい県山協の事業構築を目指し、次年度以降の事業計画を策定してもらいたい。審議の結果承認された。

第3号議案 次期役員体制について(遠藤会長)

橋本次期会長選考委員長からの文書読み上げにより阿部副会長を次期会長にの推薦を受け、審議の結果承認された。

4月には評議員会、3月には決算・事業計画・予算理事会、新役員案決定と時間が限られているため、阿部副会長からの依頼があれば積極的に応ずるよう、理事も行動することを確認した。

3 閉 会

20時55分理事長により閉会が宣言された。

文責 理事長 森 庄一

平成22年度 冬山技術講習会の開催

会 長 遠藤家之進正和 指導技術委員長 阿部 信一



☆期日 平成23年2月19日(土)~20日(日) ☆受付・会場・宿泊 新発田市滝谷 農村婦人の家・組倉山

☆研修テーマ 緊急露営と遭難防止、低体温症対策、雪洞、雪崩 ☆予定 2/19 受付16:00 開会・研修会16:30 夕食・懇親会(豚汁)18:30 就寝21:00 2/20 起床・朝食6:00 移動7:30 現地研修実施8:00 登山開始9:30 下山後閉会式解散15:00 ☆参加費 1,000円懇親会含む(当日500円) ☆持参品 2/19夕食 2/20朝食・昼食・行動食等 ☆装備 寝袋、冬山登山装備(山スキー、またはワカン) 雪崩捜索装備(雪崩ビーコン、プローブゾンデ棒、スコップ)

☆申込 2月10日迄 〒950-0812 新潟市東区豊1-11-20 阿部信一 ☎025-273-1572 FAX 025-273-1588 e-mail abcn0410@kmf.biglobe.ne.jp ☆詳細は加盟団体送付書を確認のこと。

中国青海省 玉珠峰国家登山訓練基地

新潟県山岳協会 副会長 片桐 一夫

昨年夏、当協会と兄弟協定を結んでいる中国青海省登山協会の上部組織である青海省体育局が、東崑崙山脈の盟主「玉珠峰」のベースキャンプ地点付近に表題の登山訓練基地を建設したので紹介したい。

この施設は、すでに供用開始しており、国内外を問わず、希望する誰でも利用できる。この方面を目指す日本の登山隊など大いに利用してもらいたい。利用条件は次の通りである。



玉珠峰国家登山訓練基地の全景

- 1、利用希望の者は、利用計画を作成して青海省体育局に利用申請をする。
- 2、利用計画の内容により、費用などは体育局より通知があるので、双方の合意により決定する。
- 3、寝具・食事の準備は訓練基地で可能である。
- 4、利用期間は、毎年概



登山訓練基地の内部

- 5、利用目的は、原則として登山及びその訓練に限る。なお、訓練基地は標高5200m付近にあり、いきなり施設に行くとは高度障害の発生が予想されるので、途中で1泊してから現地入りが望ましい。
- 青海省とチベットを結ぶ「西藏公路」を走り、崑崙峠を越えて「可可西里高原」に入るとまもなく公路を左にそ

ね4月から10月までとする。

東崑崙山脈を始め、この周辺地域は、5000m級の未踏峰がたくさんあるので、加盟山岳会などがライトエクスペディションを計画するには好都合である。また、この情報は、青海省体育局のご子息が長岡技術科学大学に留学中で、本人から得たものである。詳細などご質問がありましたら、片桐までお問い合わせください。

れて20km走り東崑崙山脈の山麓となる。東崑崙山脈の盟主「玉珠峰」(6178m)登山の場合は、ベースキャンプにもつてこいであらう。

青海省登山協会は、岳人を対象として毎年5月に「玉峰登山祭」を実行している。この行事に参加すれば玉珠峰の登山とともに利用が楽しめることになる。

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL:(025)241-5134代
営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm



JTB関東 法人営業新潟支店

新潟市中央区古町通6-976

TEL:025-224-2201 FAX:025-229-5775

<http://www.jtb.co.jp/shop/houjinniigata/>

※“旅”の最新情報、ご覧になれます。

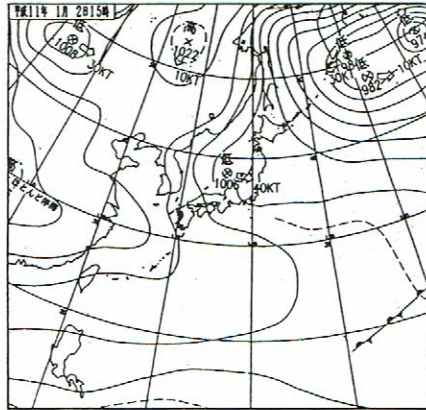
E-mail:h_mitani388@jtb.jp

冬山登山は気象状況の把握から

「山の天気は厳しく、変化も急激」

冬の日本付近の天気は、西高東低の気圧配置（約半分の期間）を基本として、それに替わるように低気圧や高気圧が西側から東に移動していくことの繰り返しです。はじめは高気圧に覆われるなどして穏やかな天気であっても、それが長続きすることもなく、荒天へと急激に変わっていくこともしばしばです。

荒天では、強風による転落、低温による凍傷等、雪崩による災害などが起こります。登山の時には、準備の段階から天気図・天気予報に接して、天気の変化を理解しておくことが先ず必要でしょう。そして入山中も、地元の新しい天気予報などを利用して天気の推移に十分注意してください。



山岳避難対策中央協議会 冬山登山の警告より

お願い

冬山遭難事故防止について

気象庁ホームページで閲覧できる主な情報

- 警報・注意報：災害の起こるおそれがあるとき、現象や程度、時間帯など（必要なときに随時発表）
- 気象情報：警報・注意報に先立つ注意喚起や警報・注意報の補足・解説など（必要なときに随時発表）
- 天気予報：明後日までの天気、風、降水確率、最高・最低気温などの予報（毎日5、11、17時に発表）
- 週間天気予報：明日から7日間の天気、降水確率、最高・最低気温などの予報（毎日11、17時に発表）
- アメダス：降水量、風、気温、積雪深、日照時間（毎時更新）
- 天気図：高気圧や低気圧、前線の位置など（実況は3時間毎、24・48時間後の予想は12時間毎に発表）
- 噴火警報：火山噴火により重大な災害の起こるおそれがあるとき、現象や程度、警戒の必要な地域など（必要なときに随時発表）

編集こうき

▲食料自給率40%に満たない日本だが贅沢な食材を使った飽食ムードに酔っている。そんななか、世界中で食料の国際価格が高騰しているらしい。昨年の異常気象による世界中で起きた干ばつ、洪水、などが供給不安が背景にあるのだろう。特に大豆、トウモロコシ、小麦などが昨年夏からの高騰が著しい。現にロシアなどは干ばつで小麦の生産量が激減して輸出を禁止している。大農業国の米国からの穀物はすでに高騰しており、オーストラリアの洪水や南米での干ばつが高騰への不安に輪をかけて。即、食料高騰の直撃を受けるのはアフリカなどの途上国だ。日本の農業は担い手の高齢化や離農により、すでに国民を養う自給率を失っているのだ。「いくらカネをだしても簡単に食料を輸入できる状況ではなくなる」と見る専門家は多い。贅沢はいらない、せめて食と緑の恩恵を後世にのこせないものか。

なのに足元に広がる町並みのざわめきも伝わってこない。森閑とした杉の林をぬけると気配を消したウサギの足跡が落葉樹の林の奥へつづいていく。ナラ枯れした老木なのだが枝ぶりも良く雪を冠った風情がすてがたい。小沢から尾根に一直線に登っている足跡はキツネにちがいない。夏から晩秋にかけてのナラ枯れや里への野生動物など出現で騒いだことも、全て雪が隠してくれたように、ずいぶん昔のことのように思える。だが食餌となる山の幸の不足で里に迷いでたクマは、県によると昨年の11月末まで約400頭が捕獲されて、ほとんどが射殺されたと報じている。先進国では捕獲・即処分ということではないらしい。県内では毎年繰り返されるこのような事件にたいしても、「野生動物に関する研究機関がなく行政にも専門の職員が少ない」「市町村間の連携が乏しい」などが指摘されているが改善されるのだろうか。

▲激しかった降雪の中休みをねらってスノーシューで近くの山を歩いてみた。多い降雪が消音の役目をするのか日曜

雪と木立だけのモノトーンの視界のなか、老杉の根元の赤い小さな実、ヤブコウジの一株だった。

会報・編集 浅野